

製品名: FoxN2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11096**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	36kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXN2
別名	FOXN2; HTLF; Forkhead box protein N2; Human T-cell leukemia virus enhancer factor
遺伝子 ID	3344.0
SwissProt ID	P32314
免疫原	抗血清はヒト FOXN2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 341-390

背景

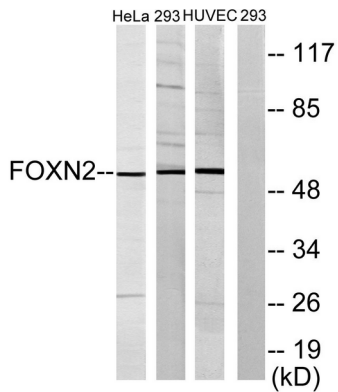
この遺伝子はフォークヘッドドメイン結合タンパク質をコードし、ヒト T 細胞白血病ウイルス長末端反復配列の転写調節に機能する可能性がある。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能:HTLV-I LTR のプリンリッチ領域に結合する。類似性:1 つのフォークヘッド DNA 結

合ドメインを含む。

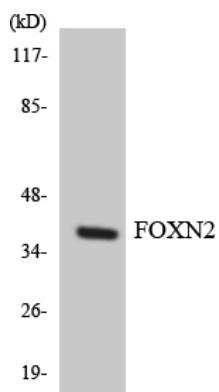
研究分野

-

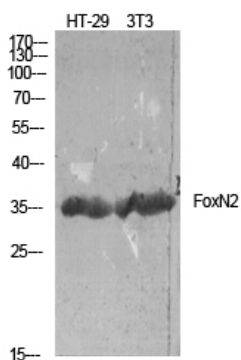
画像データ



FOXN2 抗体を用いた HeLa 細胞、293 細胞、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



FOXN2 抗体を使用した K562 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



FoxN2 ポリクローナル抗体を使用した HT-29/NIH-3T3 のウェスタンブロット解析。